

とやま

1999
2
No.361

県広報とやま
富山県

特集／知事対談



冬の間、馬場島に常駐する富山県警山岳警備隊の隊員たち（後方は最新鋭の県警ヘリ「つるぎ」）



キトキト
KiTo²

写真右より
竹内沙帆さん
加藤文恵さん
小澤美香さん

CONTENTS

- とやま遊学感 1 とやま・ふくおか家族旅行村
- ひとアズとやま 2 KiTo²
- 特集 3 知事対談
—こころハツラツからダイキイキ—
- ピンナップとやま 7 写真●大志摩洋一
(富山県写真家協会会員)
詩●佐渡真澄
(富山県現代詩人会員)
- クローズアップ 9 40周年を迎える
富山県警山岳警備隊
- トピックス 11
- 健康ひとくちメモ 13
- 県の施設の催しガイド 14

表紙撮影●赤羽仁論(富山県写真家協会会員)

貴重な経験。
とつても楽しい。

「ねえ覚えていきますか? ヒスイ海岸
二人がキスをしたのはじめての場所...」。
三人の女性が、恋人との過ぎ去った日々
を歌うイメージビデオがNHKテレビで
流れているのをご覧になった方も多
いはず。彼女たちのユニット名はKiTo²。昨
年十月にNHK衛星第二テレビで放送さ
れた十時間の特別番組「おーい、ニッポ
ン 今日はどことん富山県」にあわせて
結成されました。三人は、作詞家の秋元
康さんがプロデュースした富山の唄「ヒ
スイ海岸」の歌い手を決めるオーディシ
ョンに応募し、百五十三組もの参加者の
中から見事選ばれたのです。

加藤さんは富山市内の病院に
勤める看護婦さん。NHKのど
自慢で優勝したこともあり歌唱
力には自信がありますが、オー
ディションの日は仕事のある日
で、いったんは出場をあきらめ
たといいます。しかし、同僚に
仕事を替わってもらい出場する
ことができました。「周囲の応
援には本当に感謝しています」。
小澤さんは呉羽高校の三年生。小さい
頃から歌手になりたくて、バンドのボー
カルとして活躍したこともあります。「夢
というの、願ひ続ければ、いつか叶う
ものだと思った」と感動を語ります。
竹内さんは小杉高校の二年生。小さい
頃からピアノを習い、歌が大好きとい
う彼女ですが、柔道の県大会で優勝した経
験もあります。「イメージビデオの中



イメージビデオ「ヒスイ海岸」

自分はお嬢さん風ですが、
本当は体育会系なんです
よ(笑)。
グループを結成してか
らは、番組出演のほか、
雑誌の取材、ボイストレ
ーニング、レコーディン
グ、イメージビデオの撮
影などあわただしい日々
を送っていますが「どれもこれも貴重な
経験、とつても楽しい」と声をそろえる
三人。「ヒスイ海岸」は、チューリップ
テレビで毎月第四日曜の午前十時から放
送されている県広報番組「富山見たモン
勝ち」のエンディングテーマ曲にもなっ
たほか、もうすぐCDも発売されます。
「この曲を通して富山県のイメージアッ
プにがんばります。皆さんも応援してく
ださいね」と元氣よく語ってくれました。



森の不思議が学べる
立体紙芝居(もりの学び舎)



赤いとんがりぼうしの時計台は、ピクニカル広場のシンボル



北陸で唯一の屋外アイススケートリンク



露天風呂も楽しめる
ロッジ山ぼうし



とやま
遊学感

温泉も楽しめる
手軽なリゾート

【とやま・ふくおか家族旅行村】



レポーター
荒井慶子さん
(家族旅行村職員)

福岡町の市街地から車で二十分、五
位ダムのほとりにある、とやま・ふくお
か家族旅行村は、手軽に自然を満喫で
きるリゾートです。
眺めのいい高台の(ピクニカル広場)
には、滑り台をはじめ子どもたちが喜
びそうな遊具がいっぱい。赤いとんが
りぼうしの時計台にのほれば、北アル
プスの山々も一望できます。
駐車場そばの(もりの学び舎)では、
ジオラマ展示や立体紙芝居を通じて森
林の仕組みや大切さを理解できるほか、
森の中で迷ったときに必要なサバイバ
ルの知識を学べる探検ゲームもあります。
結構難しいですから、気を引き締めて
挑戦してみてくださいね。
近くの(サンスポーツランドふくおか)
には、ローラースケート場やファミリ
ーゴルフ場のほか、マウンテンバイク
やバッテリーカーのコースがあり、家
族連れやカップルでにぎわいます。また、
冬の間はローラースケート場がアイ
スケートリンクに早変わり。北陸で唯

一の屋外アイススケートをお楽しみ
いただけます。
園内には、このほかにもキャンプ場
やケビン、自然遊歩道などがあって、
アウトドアライフを満喫できます。
たっぷり遊んだら、温泉大浴場や露
天風呂があるメイン施設(ロッジ山ほ
うし)でゆったりとおくつろぎください。
ここは入浴や日帰りコースのほか宿泊
もOK。食事も、炉端料理や鍋料理な
どが味わえます(宿泊・日帰り利用は
二日前までに要予約)。
二月二十一日には、冬のふれあい市
も開催。恒例の長靴アイスホッケーや、
もちつき大会、特産品の即売のほか、
昨年からはじまった大声大会など楽し
い企画がいっぱいです。皆さんおそろ
いで、ぜひおいでください。

とやま・ふくおか
家族旅行村

◆福岡駅から町営バス利用 (8:14, 12:34, 15:54発)
[アイススケートリンク利用案内]
■利用時間/9:30~16:00
■利用料金/一般1,000円、小・中学生500円(貸靴代込み)
■休館日/第1・第3月曜日
(祝日・振替休日の場合はその翌日)
■所在地/福岡町五位字中野口57-2 TEL0766-65-1177
*ロッジ山ぼうしは、入浴500円、1泊2食8,500円~

知事対談

こころハツラツからだイキイキ

今年夏、県民の健康づくりの中核拠点として国際健康プラザ(仮称)がオープンします。また、いよいよ来年には、2000年とやま国体も開催されます。今回は、国体の時丸・風丸体操を振り付けた片貝仁子さんと、富山県体育協会専務理事の並木孝さんをお迎えし、健康づくりとスポーツについて、中沖知事と語り合っていました。

出席者

- 富山県知事 中沖 豊
- 富山健康科学専門学校専任講師 片貝 仁子
- 富山県体育協会専務理事 並木 孝
- 司会 金田 亜由美

オープンが楽しみな国際健康プラザ

司会 今日、健康づくりとスポーツについて話を進めたいと思います。

はじめに知事、富山空港の近くで整備が進められている国際健康プラザが今年夏にオープンしますね。

知事 はい、外観はほとんど完成し、愛称も「とやま健康パーク」に決まりました。県民の皆さんには、大いに利用していただきたいと思っています。

並木 県民の健康づくりの中核拠点だと思います。どんな施設になるのか興味があります。

知事 わが国は、平均寿命が男性七十



写真左から金田アナウンサー、中沖知事、片貝仁子さん、並木孝さん



取り入れていく必要があります。

国際健康プラザは、人生八十年の時代に、県民の皆さんが健康でいきいきと過ごしていくためのお手伝いをする施設です。私は、「男性はますます強くなり、女性はますますいきいきと美しく魅力的になる施設だ」と説明したりしてらんですよ(笑)。

片貝 食習慣や運動不足、生活習慣などは、大人になってからはなかなか直りませんから、子どもの時から健康について意識つけることが大切です。そこで、国際健康プラザには、ぜひとも遊び感覚を取り入れていただいて、子どもから大人まで遊園地へ行くような感覚で健康づくりを学べる施設にしたいですね。

並木 国際健康プラザは、いくつもの施設で構成されるそうですね。具体的に

にはどんなふうにご利用できるんですか。知事 健康についての博物館のような「生命科学館」、健康づくりの実践道場の「健康スタジアム」、伝統医学のメッカともいえる「国際伝統医学センター」などから構成されることになっておりまして、気軽に実践できる健康法を紹介したり、医学的な検査に基づく健康プログラムを提供したりすることにしています。また、健康に関する情報発信やイベントなども計画していますので、子どもから高齢者まで気軽に楽しみな健康づくりができる施設になると思いますよ。

地域ぐるみで健康づくり

司会 国際健康プラザのオープンが楽しみですが、大切なのは健康づくりに向けた県民のやる気です。ご出席の皆さんは、何か健康づくりに取り組んでおられるんですか？

知事 私は、以前ジョギングをしていたんですが、最近はずっと休みがちで、もっぱらエレベーターを使わずに階段を登るとか、歩くときは急ぎ足を心がけるとかしています。それと休日には下手なゴルフにかけて、芝生イジメをしてらんですよ(笑)。

並木 私は、若い頃からずっと水泳を続けておりました。国体にも水泳選手として出場しました。現在でも、週に二、三回はプールで練習して、マスターズの大会にも出場しています。

片貝 私は、競技スポーツにはあまり関心はなかったのですが、小さい頃から体を動かすことが大好きでした。それで今は、音楽を聴きながら体を動かせるジャズダンスを趣味の一つとして続けています。健康づくりも趣味や生きがいの一つとして考えると、もっと取り組みやすいのではないのでしょうか。ただ、やりたいけどなかなかできないという人も多いと思いますので、そういう人の肩をポンと押してくれるような身近なリーダーとか指導者の存在や、地域で気軽に参加できる催しなどが大切だと思います。

知事 県では「日本一の健康県」をめざして、県民の健康づくりの指針となる「県民ヘルスプラン」や、健康づくりを運動の面からみた「とやまアクティブヘルスプラン」などを策定し、県民総ぐるみ運動を進めてきました。

健康づくりは、もちろん自分でやるのが基本ですが、一人だけでは長続きしない面もあるわけで、県民の皆さんには、家族や身近な人たちと一緒に地域ぐるみで健康づくりを進めていただきたいと思っています。

県としても、市町村などと連携して、健康づくり指導者の養成や、健康づくりの「場」の確保などに努めていきます。





富山県知事／中沖 豊

を通じて、生涯スポーツを振興していきたいと思っています。並木 県内では2000年国体に向けて優秀な指導者が育ち、競技力向上に

2000年とやま国体
 会期●冬季大会/H12. 2.19⑤~22⑥
 夏季大会/H12. 9. 9④~12⑤
 秋季大会/H12.10.14④~19⑤

きらりんぴっく富山
 会期●H12.10.28④~29⑤

一九九九年を健康と飛躍の一年に

司会 話がつきないんですが、最後に今後の期待、あるいは抱負をお聞きかせください。並木 富山県は、昨年の「かながわゆめ国体」で総合成績十一位に躍進しました。この勢いで、今年の「くまもと未来国体」では十位以内、そして2000年とやま国体では総合優勝となるように、がんばっていききたいと思っています。

片貝 私は、昨年十月に四十歳になりました。三十代は、健康づくりの指導者育成という仕事に携わりながら、健康についていろいろ勉強することができました



片貝さんが考案した時丸・風丸体操

知事 少子・高齢化の時代といわれますが、高齢者にはいきいきと元気で、青少年には心身ともに健全であってもほしい。そしてそのためにも、県民の皆さんには、自分に適した運動を生涯を通じて継続していただきたいと思っています。経済情勢も厳しいですが、こうい

ので、四十代では、県内いろんなところに出かけて、体操したり、お話ししたり、健康づくりのための情報発信源になりたいと思っています。それと、「健康II美」という面もありますから、これからは健康を守り続ける、より磨いていきたいですね(笑)。



司会/金田 亜由美 (北日本放送アナウンサー)

ときこそ元気ががんばることが大事です。今年はずき年ですから、これにあやかって、富山県にとっても、皆さんにとっても健康で飛躍する年になってもらいたいと願っています。司会 今日ありがとうございます。

この対談は、一月二日に北日本放送テレビで放映されたものを要約したものです。

◆プレゼントのお知らせ

「こころの健康アドバイス」をご希望の方全員に差し上げます。郵便番号・住所・氏名を記載した十センチ四方の紙と、二百四十円分の切手を同封して、次のあて先までお申し込みください。三月三十一日(水)消印有効です。

〒9308501 (住所記載不要)

富山県庁健康課

「こころの健康アドバイス」プレゼント係



かたかい じんこ 片貝 仁子さん

清川市出身。昭和58年に公立学校教員となり、上市町の小中学校に勤務。平成3年からは富山健康科学専門学校専任講師として、エアロビックダンスの理論、実技を教えている。2000年国体の式典専門委員も務め、時丸・風丸体操を考案した。

ストレスを克服して、心と体の健康づくり

司会 最近では、ストレス対策というか、心の健康も重要なテーマになってきていますね。

片貝 私も、仕事や人間関係がうまくいかないときには、肩が凝ったり腰が痛くなったり腕が上がりなくなったりします。心の健康と体の健康は両面から考えていかなければなりませんよ。知事 県では昨年、ストレス対策にも取り組むため「こころの健康プラン」を策定したんです。

司会 たしか、プランの策定にあわせて、「こころの健康ハツラツ読本」と「こころの健康アドバイス」という二種類の冊子も作られたんですね。



レスとは何か、自分のストレス度はどれくらいか、ストレスを克服するにはどうしたらよいかなどをわかりやすく解説しています。「こころの健康アドバイス」は、いろんなストレスを克服した体験をつづったもので、著名人からのアドバイスや全国から公募した体験談が書かれています。お読みになれば、大変元気になると思いますよ。片貝 私も「こころの健康アドバイス」を読みましたが、立川志の輔さんとかJリーグの柳沢選手などのアドバイスも書かれていて、大変よかったですよ。

並木 私にとつてのストレス解消法は水泳なんです。ストレス解消のために運動をするという人は多いんじゃないでしょうか。別に本格的な運動でな

国体を健康づくりのきっかけに

司会 スポーツといえば、2000年には富山で国体が開催されます。

知事 国体は、わが国最大のスポーツの祭典で、「国民の健康増進・体力の向上」、「地域スポーツの振興」などを目的としているんです。県内選手の皆さんには、日頃の実力を十二分に発揮していただきたいと思っています。そして、その結果として富山県が総合優勝できれば本当に素晴らしいなあ。ぜひそうなることを祈りたいなあと思ってます(笑)。

片貝 本当にそう思いますね。ところで、「健康の増進」が国体の目的の一つであるということは意外と知られていないのではないのでしょうか。国体の出場選手の皆さんにがんばってもらいたいのはもちろんですが、せっかくですから、県民みんなにとつても、スポー

ツの楽しさに触れ、健康づくりを考える機会になればいいですね。

並木 昭和三十三年の国体では、小矢部市のホッケーのように地域に根ざしたスポーツが誕生しました。2000年国体ではすべての市町村で競技が行われますので、一つでも多くの競技種目が、わがまちのスポーツとして定着して、県民がスポーツに親しむきっかけになってもらいたいと思います。

知事 皆さんびっくりされるかもしれませんが、県内にはスポーツ少年団から高齢者のクラブまで地域のスポーツクラブと呼ばれるものが六千以上あります。また、県が実施した世論調査によると、スポーツに親しんでおられる方の割合は八十八%にのぼっています。家庭や地域でスポーツが根付いてきているなあという感じです。県としては、これからも、指導者の育成・確保など

なみき たかし 並木 孝さん 東京都出身。昭和33年の第13回富山国体に水泳選手として出場したのをきっかけに富山県の高校教員となる。県教育委員会体育課長、富山南高校長などを経て、平成8年から富山県体育協会専務理事。県のスポーツ振興審議会委員も務める。



楽園

翼は潮風と向かい合わせて
競い合う帆になる

くちばしは光の隙間から
命の蓄えをついばんでいる
薄い波の膜を剥がせば

どこまでも深い森の天井で
カモメ達は

冬を生きること忙しい

時々ここに帰りたくなる

私の内側にある海の一部が
確かめるように波立つのだ
柔らかな飛沫の鬘を

ていねいにくぐり抜けたら
もう一人の私が迷い続けているだろう

魚は見上げただろうか

その先の雲の仕上がり

その先の空の昨日今日



冬のスイ海岸(朝日町)

40周年を迎える 富山県警山岳警備隊



純白の雪をいただく立山連峰が夕陽に染まっていく姿は、まさに神々が演出する壮大なドラマ。剣岳、雄山、薬師岳など立山の峰々は古くから人々の信仰を集め、また近年は、多くの登山者のあこがれの的になってきました。富山県警山岳警備隊は、立山連峰をはじめとする山岳地帯で遭難事故防止や救助などに活躍してきました。前身の山岳救助隊が昭和三十四年に結成されてから今年で四十周年を迎えます。

山に魅せられた男たち

上市警察署の梶田正地域課長は、山岳警備隊副隊長というもう一つの肩書きを持っている。昭和四十一年に警察官となり、翌年、山岳警備隊に入隊、以来三十一年間を山岳警備隊員として活躍してきた。

山岳警備隊は危険が多い仕事だ。救助活動や訓練中の事故で、これまでに二人の隊員が殉職している。梶



田副隊長自身も、吹雪の中を救助に向かう途中で雪庇を踏み抜きそうになった経験がある。

「ドーン!という大音響とともに雪庇が谷底へ落ちて行った。足もとを見ると、わずか二十センチ先が断崖絶壁だったよ」。

山岳警備隊をやめて普通の警察官として働く道もあるが、そんなことは一度も考えたことがないという。「危険や困難を克服して遭難者を救助したときの喜びや達成感がたまらないんだ。『この仕事は自分達にしかできない』というプライドもあるしね」。

そんな隊員たちに課せられる訓練は、夏、秋、冬の年三回。それぞれ一週間程度行われ、岩登り、滑落停止、岩壁や吹雪の中での救助訓練などのほか、三日間かかる山道を八時間で駆け抜けるというメニューもある。

救助体制は飛躍的に進歩

梶田副隊長が入隊した昭和四十年代前半、山岳警備隊の装備は貧弱で、遭難した登山パーティの方が立派な装備を持っていることが多かったという。しかし今では装備は充実し、隊員たちの技術のレベルアップもあって、日本最高の山岳レスキュー部隊といわれるまでになっている。



県警ヘリ「つるぎ」は、かけがえのないパートナー

登山者だけではない救助対象

山岳警備隊の活躍は、高山での遭難事故のニュースなどで紹介されることが多いため、活動エリアは標高三千メートル級の山々だけと思われ



遭難者を背負っての救助訓練

「山には、平地では体験できないような素晴らしいことがたくさんある。それを少しでも多くの人に体験してもらいたい」と隊員たちは口をそろえる。

ただ、気がかりなのは、近年、初歩的な遭難事故が増えていることだ。その多くは、一般的な登山道で転倒したり、体調不良を押して入山するなど、基本的な

基本をマスターして山の素晴らしさを体験してほしい

登山をしない人にとっても頼りがいのある存在。それが山岳警備隊なのだ。



剣岳を見つめる梶田副隊長。登山者の安全が山岳警備隊員たちの願いだ。

技術や心構えがなかったために発生したケース。

「山特有の危険は知っておいてもらいたい。そうすれば初歩的な遭難事故は起きないし、起きても重大な結果には至らないはず」。

一月中旬、最後のパーティが下山し、年末年始の冬山シーズンが終わった。隊員たちはようやく長い緊張から解放される。しかし二月下旬からはまた春山シーズンがはじまる。隊員たちにとって休息はほんのつかの間に過ぎない。

立山の峰々を見つめながら彼らは登山者の安全を願い、そして誓う。「もしものとき、我々は必ず助けに行く」。

なかでも特筆すべきは、昭和六十三年に導入された県警ヘリ「つるぎ」だ。それ以前も民間ヘリで遭難者を運ぶことはあったが、一般的には人力頼み。平地へ降ろすのに夏でも最低一日、冬は一週間必要だった。ヘリコプターは、これをわずか十分に短縮したのだ。

平成八年には、「二代目の「つるぎ」として、山岳救助では世界最高の性能を誇るイタリア製ヘリ「アグスタ I A-09K II型」が導入された。このヘリコプターは、標高の高いところでのホバリング(空中停止)、ホイスト(吊り上げ)など山岳遭難救助に必要な機能に優れ、旧「つるぎ」では函が立たなかった急な地形の場所や、乱気流の中でも駆けつけることができる。

「平地と山岳地帯とは、ヘリコプターのありがたみが全く違う。一刻を争う現場で「つるぎ」が飛んでくると、思わず拝みたくくなるよ」とは隊員の一人。

アジア大会での
金メダルを報告

12/18

■第十三回アジア競技大会の陸上男子走り幅跳びで優勝した森長正樹選手（トヤマ・ゴールドウィン）が十二月十八日、県庁を訪れ中沖知事に優勝を報告しました。

■十二月六日から二十日までタイのバンコクで行われたアジア大会には四十三の国と地域が参加。森長選手は、男子走り幅跳びで八メートル十センチを記録して、金メダルを獲得しました。これは、昨年八月の練習中に利き足の左足首を捻挫するというアクシデントを乗り越えての快挙です。

■森長選手は、七月のアジア選手権大会でも優勝するなど好成績をおさめており、中沖知事に来シーズンの目標を尋ねられると「夏の世界選手権での入



二人そろってVサイン

賞と自己ベストの日本記録（八メートル二十五センチ）の更新です」とこやかに答え、意気込みを見せました。

■また、中沖知事が「とやま国体ではぜひ優勝を。そしてこれからも世界を舞台に活躍してください」と激励すると、「二〇〇〇年にはシドニー五輪も開催され、ベストの状態で国体にもぞめます。もちろん優勝しますよ」と力強く答えていました。

あなたの好きな
「とやまの歌」大募集！ 4/30まで

■富山県未来財団では、昨年二月に「とやまの歌の会」を設置し、二十一世紀に歌い継がれ、郷土愛はぐくむ「とやまの歌」について調査するとともに、歌い継がれるための環境づくりなどについて検討しています。その一環として、このたび、あなたの好きなとやまの歌を募集することになりました。

■歌の会が調査したところ、富山に関する歌は六百曲以上あります。募集にあたっては、この中から富山の生活、文化、自然と関わりがあり、親しみやすい歌を五十曲ほどリストアップしています。リストは公立の文化ホールや県民会館などで配布しているほか、未

来財団のホームページでも閲覧できますので、ぜひご覧ください。

■なお投票結果は、人気の高い曲を中心に「とやまの歌」としてまとめ、コンサートや学遊ネットなどを通じて広く活用していくことにしています。

○投票方法

住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかで左記まで。

四月三十日（金）締切りです。

〒9300096
富山市舟橋北町7-1
富山県未来財団「とやまの歌」係
TEL 0764-44-2000
FAX 0764-44-2001
電子メール ntrial@nsknet.or.jp
http://www.triton.ad.jp/ntrial-zaidan

国体イメージソング

完成 イメージソング 1/4

■2000年とやま国体のイメージソング「あいの風吹く」が完成しました。この曲は、国体スローガン「あいの風 夢のせて」をイメージしたもので、全国へ、そして未来へ向かって素晴らしい幸を運ぶ「二十一世紀の富山の夢」を表現した、さわやかで親しみ

やすい曲です。

■県では今後、このイメージソングを各種イベントなどで活用し、国体の開催気運を盛り上げていきます。耳にしたときには、ぜひ口ずさんでみてください。



白鳥英美子

あいの風吹く

歌／白鳥英美子
作詞／片岡 輝
作曲／池辺晋一郎

あいの風
さわやかに吹き渡る
波がおどり緑がそよぎ
愛が芽生えて
友よ 白銀の峰を目指そう
遙か遙か遙か
虹の彼方へ



地域振興券って何？

個人消費の拡大と地元商店街の活性化を目的とする「地域振興券」がお住まいの市町村から交付されます。

いつ交付されるの？

■市町村によって異なりますが、概ね三月中の予定です。

誰がもらえるの？

■今年一月一日現在で、次のいずれかに該当する方です。

- (1) 十五歳以下の子ども（昭和五十八年一月二日以降に生まれた方）がいる世帯主
- (2) 六十五歳以上の高齢者（昭和九年一月一日までに生まれた方）のうち、次のいずれかに該当する方
- (3) 平成十年度分の市町村民税のうち所得割が非課税であり、寝たきりである。

- ※扶養されている人の場合は、その扶養者も非課税であることが必要です。
- ※平成十年度分の市町村民税が非課税である。
- ※扶養されている人の場合は、その扶養者も所得割が非課税であることが必要です。

いくらもらえるの？

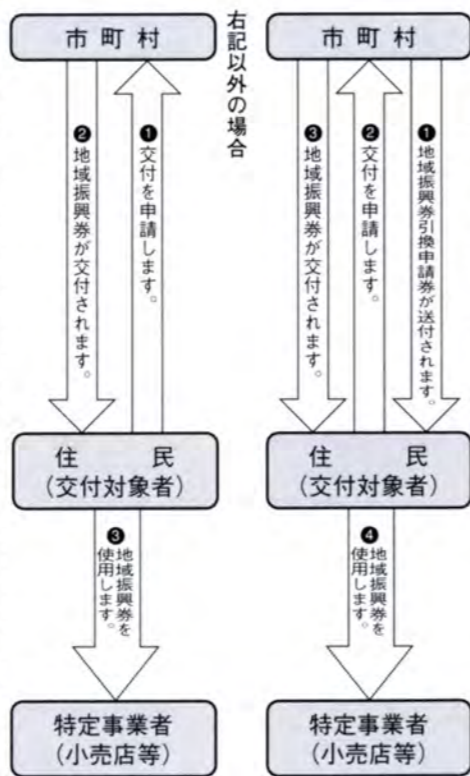
■一人につき、二万円分（額面千円の券が二十枚）交付されます。

※十五歳以下の子どもがいる世帯主については、該当する子ども一人につき二万円分が交付されます。

どうすればもらえるの？

■お住まいの市町村で、交付を申請する必要があります。詳しくは市町村の広報で確認するか、市町村の担当課にお問い合わせください。

地域振興券の交付、使用の標準的なながれ



※市町村によって若干異なります。

どうやって使うの？

■使い方は商品券と同様ですが、有効期間は各市町村が定めた日から六カ月間で、使用できる

小売店等は、各市町村が登録した業者に限られます。

※お釣りはもらえません。交換・譲渡・売買することもできません。



登録を希望される業者の方へ

■地域振興券が使用できる業者（特定事業者）となるためには、市町村に登録される必要があります。詳しくは市町村の担当課にお尋ね下さい。

問合せ
県庁地方課
0764-44-3182
又は各市町村の地域振興券担当課

県の施設の催しガイド

施設名	開館時間・休館日・入館料	企画展等のお知らせ
近代美術館 ☎0764(21)7111 富山市西中野町1-16-12	9:30~17:00 Ⓜ月曜・祝日の翌日(2/16、17、18は臨時休館) 一般200円 高・大160円 小・中100円	みんなでつくろう'99 2/11(祝)まで 東アジア友好美術展 2/26(金)~5/9(日) 一般750円 高・大500円 小・中300円
立山カルデラ砂防博物館 ☎0764(81)1160 富山地方鉄道立山駅前	9:30~17:00 Ⓜ月曜・祝日の翌日 一般400円 高・大320円 小・中200円	第3回フィールドウォッチング「立山の雪を体験しよう!!」 2/13(土)10:00~12:40、13:30~16:10(2/10までに要予約) 企画展「あれから30年—常願寺川昭和44年災害」 3/2(火)~5/9(日) 30年前の災害を振り返り、その後の防災対策について紹介します。
立山博物館 ☎0764(81)1216 立山町芦峯寺93-1	9:30~17:00 Ⓜ月曜・祝日の翌日 まんだら遊苑は、3月末まで休苑です。 一般 高・大 小・中 展示館(常設展示) 300円 240円 150円 遙望館(映像ホール) 100円 80円 50円	チベットマンダラ恒例展 立山博物館が収集してきたチベットマンダラを2回に分けて公開します。 前期2/20(土)~3/14(日) 後期3/16(火)~3/31(水) 会場 立山博物館 展示館企画展示室 ※入場無料
中央植物園 ☎0764(66)4187 婦中町上善田42	9:00~16:30 Ⓜ木曜・祝日の翌日 一般600円 小・中300円	日曜植物案内 2/7(日)熱帯の果実 3/7(日)ランのいろいろ いずれも11:00~12:00 企画展示「平成10年度研究展」 2/19(金)~3/3(水)
こどもみらい館 ☎0766(56)9000 小杉町黒河(太閤山ランド内)	9:30~17:00 Ⓜ火曜・第4水曜・祝日の翌日 入館無料	「おりがみが創りだす不思議な世界展」 3/14(日)まで 「人形劇フェスタ」 2/21(日)、28(日)、3/7(日) いずれも13:30~
埋蔵文化財センター ☎0764(34)2814 富山市茶屋町206-3	9:00~17:00 Ⓜ土曜・日曜・祝日 入館無料	企画展「高速道路の下に眠る遺跡」 9/29(水)まで 高速道路建設に伴う発掘調査の成果を紹介します。
太閤山ランド ☎0766(56)6116 小杉町黒河4774-6	9:00~17:00 Ⓜ火曜・祝日の翌日 入館無料 ※12月~3月は太閤山ランドの駐車場が無料です。また日・祝日と第2・第4土曜日は園内無料バスも運行されます。	冬の親子ふれあい大会 2/11(祝)9:30~13:30 大人600円 子供400円(昼食付)
ウッドリーム富山 ☎0766(56)1570 小杉町黒河新4940	9:00~16:30 Ⓜ火曜・祝日の翌日 一般220円 小・中110円 (工作室を使用する場合)	ウッドクラフト教室 2/21(日)9:00~12:00 ひな人形の組み木づくり 材料代1,200円(要予約) 生きがい木工教室 3/6(土)13:30~16:00 電話台づくり 材料代3,000円(要予約)
富山新港臨海野鳥園 海王バードパーク ☎0766(82)5881 新湊市海王町15	9:00~17:00 Ⓜ月曜・祝日の翌日 入園無料	探鳥会と講演の集い 2/21(日) 7:00~12:00 バードパークに集まるカモ類を中心とした冬鳥の観察と、鳥にまつわる講演会です。
らいちょうパレースキー場 ☎0764(81)1633 大山町本宮字花切割	8:30~17:00 1日券 大人4,200円 小人2,700円ほか	らいちょうパレー雪の祭典 2/13(土)・14(日) 立山山麓かまくら祭り 2/19(金)~28(日) スキー場内や山麓周辺にかまくらを設置し、夜はライトアップします。
県民小劇場オルビス ☎0764(45)4531 富山駅前マリエ7階	オルビスと巡る「舞台芸術・芸能-発見ライブ」 Vol. 9 エレクトーンっておもしろい! 2/28(日)18:30~ 出演/窪田 宏 Vol.10 フラメンコっておもしろい! 3/6(土)18:30~ 出演/大川都、鈴木英夫、瀧本正信 3,000円(会員は無料です)	



伝統医学



Q 最近、健康に関する話の中で伝統医学という言葉を目にします。伝統医学とはどのようなものなのでしょうか。(30代女性、O)

A 伝統医学とは、近代医学が生まれる以前から世界各地で行われてきた医学の総称です。気功や針灸、生薬などを用いる中国の伝統医学、ヨーガやオイルマッサージなどを用いるインドの伝統医学(アユルヴェーダ)、生薬やチームバスなどを用いるイスラム諸国のユナニ医学などが現在も脈々と伝えられ、有効な治療法として活用されています。

最近、ストレスの蓄積が原因で生活習慣病にかかったり、体調が悪いという人が増えていますが、これらは、いくつもの要因が重なりあつて心身のバランスが崩れることが原因といわれています。

伝統医学は、体のいろんな要素のバランスを整え、自然治癒力を高めることによって病気を治したり予防することを主眼としており、病気になるてからの治療に重点を置く近代医学と補い合うものとして、いま注目されてきているのです。

今年夏にオープンする国際健康プラザ(仮称)には「国際伝統医学センター」が設けられ、世界の伝統医学を健康づくりに役立てるための研究や、インターネットによる情報発信を行うことになっています。また、世界の伝統医学を紹介する展示コーナーや資料閲覧室のほか、パソコンを使って中国やインドの伝統医学に基づいた体質診断ができるコーナーも設けられることになっています。

※富山県国際健康プラザ(仮称)のホームページでも、世界の伝統医学について紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
<http://www.pref.foyama.jp/sections/1212/hpc/index.htm>

問合せ 国際健康プラザ建設室 ☎0764-4419657

編集部から

「県広報とやま」は原則として毎月一日に発行し、無料で配布しています。

◆配布箇所
県庁正面窓口、富山県刊行物センター(県民会館一階)、県税事務所(富山、高岡、魚津、砺波、県消費生活センター(サンフォルテ一階)、高岡文化ホール、新川文化ホール、市町村役場窓口、富山市の各地区センター、ロジック山ぼうしとやま・ふくおか家族旅行村)、高岡テクノドーム、富山テクノホール、富山市民プラザ、滑川駅前光案内所(正面、南口)、砺波駅前合室、滑川駅前合室、小杉町サービスセンター(小杉駅前口)、富山空港インフォメーション、富山県東京事務所、富山県大阪事務所、富山県名古屋事務所

郵送による定期購読も受け付けています。
ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、購読期間(〇月号~〇月号)を明記し、送料として一六〇円切手を必要枚数(一月あたり一枚)同封のうえお申し込みください。

あて先/〒93018501(住所記載不要)
富山県庁広報課

ピンナップとやま(7、8ページ)の写真を5名の方にプレゼントします。官製ハガキに、希望のプレゼント名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の入手方法、本誌についての感想を記載して下記までお申し込みください。
※特集「知事対談」で紹介した「こころの健康アドバイス」のプレゼントについては、6ページをご覧ください。

●宛先/〒930-8501
富山県庁広報課
県広報とやま2月号プレゼント係
●締切/2月28日(当日消印有効)

12月号プレゼント当選者
■木の香浴泉 ゆら湯ら ペア入浴券
秋元小洋子さん(富山市)、西野久仁恵さん(富山市)
三浦多恵子さん(小杉町)、北川素代美さん(大島町)
松本麗一さん(婦中町)
■ピンナップとやま写真
中村 弘さん(富山市)、木津三樹子さん(高岡市)
道前康子さん(氷見市)、梅沢 崇さん(魚津市)
斉藤昌代さん(砺波市)

とやま
音のある風景
Vol.10



魚市場を飾る紅い花

新湊漁港の競り(新湊市)

新湊沖は、富山湾でも屈指の好漁場である。深く刻まれた海底谷と、海脚と呼ばれる浅い場所とが複雑に入り乱れ、定置網や底びき網、刺し網、かごなわ、はえなわなど、数多くの漁法が発達してきた。このため、水揚げされる魚の種類が多く、さまざまな魚が四季を通じて魚市場を賑わす。しかし、冬を代表するものといえは、何といてもベニズワイガニなのである。昼ごろ、魚市場には水揚げされたベニズワイガニが次々と運び込まれ、整然と並べられる。カニの登場で、あたりはにわかには華やき、一面に咲き誇る紅い花畑のようになる。競りが始まると活気は頂点に達し、ハンドマイクを持った競り人はしわがれ声で次々と買い手を告げる。手ごろな価格と味の良さで多くの人に親しまれているベニズワイガニだが、本格的な漁獲が始まったのは意外と新しく、昭和三十六年、魚津の漁師が、餌を入れたかごを沈めてカニを捕る「かご漁法」を考案してからのことだ。脱皮したてで身入りの悪い「水ガニ」の割合が多いため、ズワイガニに比べ格下のイメージが強いが、甲羅がかたく身入りのいいものさえ選べば、味は決して引けをとらない。ベニズワイガニは、冬の富山を彩る紅い花。それは人々の心を温かくしてくれる色なのだ。

※県では昨年、未来に伝えたい、残したい、県内五十箇所の「とやまの音風景」を認定しました。